



いつまでも初々しくあるために

私たちはあなたの学習指導を応援します

JAIS

発行 公益社団法人 日本通信教育振興協会 (略称:通教振)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10山京ビル本館303

●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596

●ホームページ http://www.jais.or.jp/

●メールアドレス info@jais.or.jp

No. 14 2015年3月

学習指導員活躍記

がんばってま〜す 私たち!

学習指導員の活動の第一歩は、まず指導する教える機会を得ることです。資格をもつていても、でんと構えて待つだけでは、その機会はなかなか訪れませぬ。すでに学習指導員として活躍されている方がたは、その機会にめぐりあうため、試行錯誤しながら活動しています。今回はその貴重な体験の大特集です。

植物を通じて 地域との交流

庭園技能学習指導員 野田克哉 (大阪府)

私は大阪市の小学校に職員として勤務しています。

学校の文化祭などでは、講習で学んだ剪定の技術を使って、樹木をハート型に剪定し、それを子供たちを探してもらい「ハートを探せゲーム」を作りました。このゲームは大好評で、見学に来られた地域の方々も交じって楽しんでいただきました。上から見たら



道行く人の目を楽しませる タチアオイ



果樹を手入れする野田さん

ハート型に見える物や、下から見上げたらハート型になって見える物、少し離れて見ることで2本の木が重なってハート型に見える物など20種類作りました。来られた方々に樹木がただ美しいだけでなく、楽しく樹木と触れ合えるし、名前や形を覚える事ができると喜んでいただきました。

学校では予算などの制約があるため、お金がかからず、毎年咲かせることができ、増やしていける植物をと思い、いろいろな試行錯誤した結果、タチアオイが向いていることが分かりました。花壇を作ることから始め、少しずつ増やしていく、今では校舎の道路側面などに、3メートルほどの高さになったタチアオイが二面に咲いています。

初めは花が少ない学校でしたが、今ではたくさんのお花が咲き、道行く人からも美しいと誉めてもらえるようになりました。また、花が終わったあと、収穫した種を少しずつ袋に入れ、学校



の記念行事の折に、地域の方々に無料で配布し、地域との関係が深まり大変喜ばれました。学習指導員の勉強をしたことで、土の作り方や花の咲かせ方を教えることもしています。

学校は災害時には緊急避難場所となります。阪神大震災に遭った友人の話ですが、緊急物資が届くまでの間に貰った果物などが、とてもうれしかったそうです。この話を聞いて、季節を通して何かしらの実が成っているスペースを作り、緊急時に役立つように育てています。

剪定班の総班長に指名

庭園技能学習指導員 中島浩二 (宮崎県)

4年前、転居した家には荒れた庭がありました。手入れをし、花壇と菜園にしようと思家から持参してきた花木と野菜の苗を植えると、近所の人に「良い庭になりましたね」と誉められ、うれしくて、できた野菜を差し上げました。

年が明け、寒い中、春野菜を植えて、草取りも終わると、何もすることがなくなり、何もしないよりはと思いいシルバセンターの説明会に行きました。今までの作業経験を聞かれ、約20年間の剪定経験を伝え、月明けには剪定班に会員登録をお願いしました。その頃、新聞広告で庭園技能講座を知り、剪定作業が始まるまでに受講を済ませ、何とか目標を達成することができました。

剪定作業が始まると、お客様からの質問にはテキストや庭木上手集を読み返しながら答えています。2年目は樹木の病気、害虫対策に備え、樹木医、そして庭園技能学習指導員の資格認定を受けました。お陰様で剪定作業の件数は順調に増えて300件近くになり、作業を依頼されたお客様からは新しいお客様を紹介していただいたり、次回の剪定作業のご予約を頂いたり感謝の日々が続いています。

学習指導員としては、シルバーセンタ―主催の剪定技能講習で、講師として実技指導やDVDを使った「マツの剪



マツの手入れなどの剪定作業に大忙しの中島さん

定」などの勉強会を行い、好評を得ました。最近では外部講師によるマツの剪定講習に14名の参加がありました。その際、私は講師の補助を求められ、何とか役目を果たすことができました。去年の12月からシルバーセンター剪定班の総班長に指名され、重責を担っています。お客様に喜んでいただき、的確なアドバイスができるよう更に精進していききたいと思っております。

アロマ&ハーブのお話会でお客様を癒やす

ハーブ学習指導員
今井悦子(山梨県)



私は清里高原ホテルのコンシェルジュとして在籍10年になります。

清里高原ホテルは、八ヶ岳の南麓、標高1470mにあり、客室からは富士山・南アルプス・八ヶ岳・茅ヶ岳と、天空の広がる雄大な景色を一望することが出来ます。そして、自然の中に抱かれ、木々を渡る風に吹かれながら鳥や昆虫や花々を眺めて過ごす時間は、何にも代えがたい時間です。

しかし、日々ロービーに立っていると、一人旅の女性や病を抱えていらつしやる人など、かならずしも皆さんが幸せな旅をされているとは限らないことを知りました。この方々の心を癒すものは、大自然の見える様々な顔ですが、

恵まれた情景の中で何か足りないものがあると感じました。それは人と人との会話です。

そこでせっかく来て頂いたお客様に、何か良い情報をお持ち帰り頂きたいと思ったのが、「アロマ&ハーブ」のお話会でした。夕食後、知らない人同士がハーブティーを飲みながら会話する。その中を取り持つのがハーブやアロマの話です。共通の話題は、健康のこと。未病、予防を楽しくハーブで実践する。野草の摘み草の話やハーブライフの楽しみ方、キッチンハーブの寄せ植え講習、アロマセラピーの効用などの話を致します。

介護を必要とする人たちへの尊敬を保ちながらのケアは、アロマが喜ばれることも体験しました。これからも、自然の治癒力を味方につけ、未病、予防の普及にボランティアとして地域に根ざした活動をしたいと願っています。

ガーデニング講座を開講

ガーデニング学習指導員
武田美恵子(長野県)

上田には、生涯学習「上田自由塾」というものがあります。自主的に学び合おうと、教えたい人と学びたい人が「誰でも先生、誰でも塾生」になれるシステムです。

退職したら、自分の好きなことをやろうと思っていた私は、この「上田自

由塾」にガーデニング講座を開設しようと考えました。しかし、好きで好きでたまらないガーデニングも、いざ人に教えるとなると、自己流では通用しないことがたくさんあります。

そこで私は、1年間じっくり計画を練り、いろんな雑誌を見て、自己流を正当な育苗方法にもどし、上田の地に合ったガーデニング方法を、夫の協力(夫も専門家)も得て考えました。

いざ開設してみると1か月に1回、年12回の講座はあわたたしく、失敗もあり、まさに自然そのもの。しかし、30人ほどの塾生との交流は楽しく、老人ホームへのボランティア花植えや、東北の被災地の方々へ「元気になる花の種」を届ける活動なども経験できた貴重な1年となりました。

さて2年目の講座ももうすぐスタート。今年も元気のパワーを花からもらって、花を通して笑顔の輪を広げていきたいと思っております。

縁をつなぐ指導員資格

似顔絵学習指導員
吉崎光徳(栃木県)

私は5年前に「学習指導員」の登録をしました。その後、協会が発行する証明書の一つのアイデンティティとして、いろいろなイベントに参加し、いろいろな人たちの似顔絵を描かせてもらいました。

結果として、さまざまな方との「縁

ができ、現在地元の公民館で月1回「似顔絵」の講座を受け持っています。実態は教えているというよりは、私も一緒に「似顔絵」というお絵描きを楽しんでいきます。

似顔絵講座の受講生は3名ですが、その公民館の活動は積極的で、内容も充実しており、市主催の「公民館新聞コンクール」ではつねに最優秀賞をとっているほどです。その公民館長であるF氏との出会いもあり、私自身が生涯学習の在りかたについて改めて考えさせられているのが現状です。

受講生の一人、八十歳のIさんには、生きる姿勢や生涯学習に取り組む姿勢などを学ばせてもらっています。

そのような「凜」としたご婦人3名と一緒に学ぶ私ですが、その時忘れてはならないものが、通信教育期間中に使用させていただいた清つねお先生編集の「似顔絵のテキスト」です。私にとっては、これが基本であり原典です。これから少しでも「似顔絵」の楽しさを一人でも多くの方に伝えることができるよう努力精進していくつもりです。ありがとうございます。

ヤマユリの保身に ご協力ください

庭園技能学習指導員
遠藤重善 (神奈川県)

本誌をご覧の皆様は、ご自分のお住

まいの県・市・町等のシンボルフラワーやツリーをご存知でしょうか。

私は神奈川県横浜市在住ですので県花は「ヤマユリ」です。この県花制定は神奈川県が全国に先駆けての制度で、約150年前の横浜港開港と大きく関わっていました。当時ヤマユリは横浜港から欧米へ生糸とともに日本の特産品として大量に輸出されており、これらの背景から県民の総意でヤマユリが選ばれたからです。

このヤマユリですが、最近宅地造成の乱開発による里山の減少、心無い人たちによる採集、鳥獣による食害等で激減し、絶滅が危惧されてシンボルを変更する自治体があることを知るに至りました。

私は現在、横浜園芸友の会に所属し、会のみなさんと一緒にこのヤマユリの歴史的背景を県民の人たちに知ってもらおうべく、広報・保全・増殖を活動テーマとして採択していただき、テーマアップいたしました。そして第一回の活動を「やまゆりセミナー」と銘打ってキックオフいたしました。

保護の前途は多難ですが、同じ思いを持ち、県下でのヤマユリ保身にに取り組んでおられる自治体の皆さん、並びにボランティアの皆さんが集い、交流も深めさせていただきました。

今後も学習指導員としての知識を活用しながら、広報活動を通じて「ヤマユリ減少の歯止め」と「神奈川県花

ヤマユリ」の生い立ちの周知」に、コミュニティの皆さんと一緒に、ヤマユリの保護活動を続けていきたいと考えております。

各学習指導員の皆さまにも、このような課題に触れられる機会がございましたら、どうぞ情報提供とご協力のほどよろしくお願いいたします。



第1回ヤマユリセミナーに参加のみなさん(前列右端が遠藤さん)

ハーブ園を開園しました

ハーブ学習指導員
池田美代子 (長野県)

私は、1997年に美しい色合いのハーブティーと出会い、ハーブの世界に魅せられました。その後、2003年にはハーブコーディネーターを、

2008年はメデイカルハーブコーディネーター、2009年にはハーブ学習指導員の資格を取得しました。現在は、長野県上田市に開園した「信州うらさとハーブ園」(<http://urasatoherb.jp>)で、花やハーブを100種類ほど育てています。

これまでは、薫るハーブ、薬効のあるハーブ、個性の強いハーブを知ることとで、ハーブの特性を活かしたブレンドハーブティーに挑戦してきました。

ブレンドハーブティーは、健康に素晴らしい効果があり、日々の暮らしの中で簡単に癒しの体験ができることなど、さまざまなおことに胸をワクワクさせてくれます。また、信州ならではの空気の中で育つ無農薬栽培のハーブを使った手作りのブレンドハーブティーの通信販売もしています。

ハーブ園では、資格を活かし、不定期ですが近在の仲間を対象にハーブティーの試飲、ハーブグッズ作りなどを行っており、これからも自然の恵みを大切にしながらハーブライフを楽しみたいと思っています。

生涯現役、 新しい仕事に挑戦

ガーデニング学習指導員
清水純明 (神奈川県)

私の本業はキャリアアコンサルタントで、おもに東京、千葉、神奈川県、静岡

で、労働局の就職支援セミナーを担当しています。

セミナーでは、20〜70代の転職希望者の方々に、必ずお伝えしていることがあります。それは、「生涯現役で、新しい仕事に挑戦しましょう」ということです。これは日本通信教育振興協会が目指す生涯学習の振興に寄与することと全く同じです。私自身、ガーデンング講座（ガーデンングコーデイネーター）、ローズ・ガーデンング講座（ローズ・コンシェルジュ）、学習指導員講習を修了し、ガーデンング学習指導員として認定していただきました。

昨年からは、住友園芸化学の専属相談員として、4〜10月の土・日・祝日に、東京、神奈川、静岡、埼玉のホームセンター園芸コーナーで園芸相談のお手伝いをしています。多い日は1日100人近くの相談を受け、すでに2000人以上の人の質問や悩みを受けました。

相談員には、お客様から相談されて



園芸相談員として活動する清水さん

10秒以内に答えられないと「ダメ」という刻印を押されてしまう厳しさがありません。ですから、代表的な花や野菜、樹木などの育て方、病害虫の対応法をマスターする必要があります。

現在は学習指導員としてレベルアップするため、3年前から日本園芸協会や横浜園芸友の会に加入し、活動しています。ありがたいことに、昨年、理事として推薦されました。また、日本園芸協会が主催されているガーデンングコンテストでは、5年間連続して入選しています。まだまだレベルの高い方々がたくさんいて上位には入りませんが、これからも多くの人に感動をお伝えするため、挑戦してゆきたいと思っています。

手づくりハーブグッズが雑誌に紹介されました

ハーブ学習指導員
福山美由紀（和歌山県）

ひどい手荒れやストレスに苦しみ、何とかしたいと思っていた時、ふと目にしたのが「ハーブコーデイネーター養成講座」でした。

ハーブティーは学生の頃から大好きで、お店に並んだハーブのビンに憧れていた私ですが、「やってみよう！」と思ったのはこの広告でした。

いまは、種から育てたハーブをお茶にしたり、抽出したエキスでハンドク

口に入っても安心な、いちごの手づくりリップ

化粧水やハンドクリーム、石けんなどを手づくりしています。今回は、7歳の娘に頼まれて、いちごのフレバーのリップクリームに挑戦。植物性ワックスやシアバターに加え、ストロベリーシードオイルをたっぷり使ったため、ほのかにいちごの香りを楽しめます。かわいい出来に、娘も大喜びでした。（和歌山県・福山美由紀さん）



雑誌で紹介された手作りリップクリームの記事

ルームや石鹸を作ったりと、楽しくて仕方のない毎日です。

敷居の高いイメージだったアロマも、もとはハーブと知ったら身近に感じ、アロマテラピースペシャルリストの認定もいただき、ハーブ学習指導員も続けて認定していただきました。

イベントやフリーマーケット、手作り市などでセルフケアの提案や手作り雑貨の紹介、地域子育て支援施設でのベビーマツサージではオイルの説明をしたり、赤ちゃんや子供が触れても安心な手作りコスメ、ハウスキーピングの提案をさせていただいております。

また、手作りの石鹸やリップクリームが雑誌に掲載され、遠方の友人たちも喜んでくれたので、活動の励みになっています。将来は自分のサロンを持つ夢に向かって、自然体でマイペースに頑張りたいと思います。

アメブロ「こちらもFなり」 <http://ameblo.jp/39rtt39/>

モノづくりで本物の目を養う

ガーデンング学習指導員
倉田覚美（静岡県）

私は、ガーデンング学習指導員としてではなく、プリザーブドフラワーインストラクターとして浜名湖ガーデンパークにある体験学習館で、体験教室ボランティアをさせていただいております。

体験教室では、月2回、子供たちにプリザーブドフラワーを使って、モノづくりの良さ、モノづくりの楽しさを通して、本物の目を養う心を育てていきます。

体験教室に来たときはしょんぼりしていたお子さんも、作品づくりを通して自信がつくと生き生きとした笑顔になるので、そんな時、「やっつけて良かった」と思い、むしろそれ見たさに続けている気がします。

去年は、「浜名湖花博2014」と浜名湖ガーデンパークフレンズから感謝状をいただき、とても実り多い年でした。やはり、継続は力なりです。



プリザーブドフラワーの作品

苗木育成の楽しみ

庭園技術学習指導員
岩瀬秀敏（神奈川県）



庭園技術学習指導員の資格を取得して1年余りですが、実作業は数十年前から行っていました。現在は団地のグループで、樹木管理のボランティア（団地内の中低木の刈り込みと剪定、花壇の手入れなど）を毎月1回行っています。会員は女性5名、男性11名ですが、私は責任者として、作業の指導と安全管理を担当しています。

私の住んでいる団地（敷地2万4000㎡）の約20%は緑地で、約50種の樹木が5000本ほどあります。しかし、大半が老木化し、病害によって枯れたり、風雨により倒木して、歯抜けの箇所があります。



さまざまな樹木の苗木250本を育成中です

植樹しようとしても良い苗木がすぐに手に入るわけでもなく、また費用もかかるので、数年前から個人的に苗木の育成を勉強も兼ねて行っています。目的はタイムリーに植樹をすることと、樹木の子孫繁栄のためで、秋に木の実を採集し、適期に種まき、また若い枝の挿し木による育成です。約6㎡の苗木育成場には、様々な樹木の苗木約250本がすくすくと育っています。また育成箱とポットには地植えを待つコノテガシワ、イトヒバナなどがあり、一部は植樹も完了し、とくにコナラは防風林の代役を果たしておりま

す。現在、別地に育成場を造成中で、新年度は会員に指導する楽しみが増えます。

高齢者の目が輝く ハーブの香り

ハーブ学習指導員
山下 堇（東京都）



現在私は港区立の高齢者施設で、看護師として働いています。施設では、植物に触れる機会が少ない高齢者の皆さんに四季を感じていただきたい、花壇でハーブや花々を育てています。

施設の食堂や喫茶室、廊下、トイレなどに花壇から朝摘みしてきたハーブや四季の花々を飾ると、フロアがハーブの香りに包まれ、皆さんの目も輝き



テーブルなどを飾るハーブアレンジメント

ます。また、花壇で作業していると、近所の人から「いつもありがとうございます」と声をかけてくださる方や、種をくださる方、「日差しが強いから気をつけてね」と心配してくださる方など、ハーブで話題も広がり、コミュニケーションが広がります。

そんな中、認知症の方は臭覚が弱いことに気づきました。ある日、お花好きの方が、植物に鼻を近づけて匂いを嗅いで、「匂いがしない、最近の花は匂わないねえ」と言ったのです。いろいろな植物で試してみましたが、やっと匂いが分かったのはヒヤシンスでした。その後、認知症患者の嗅覚の衰えについて詳しく学び、このことを実感しました。今後は、ハーブの香りが脳へどのように働きかけるかなどを勉強していきたいと思っています。

子どもたちを見守る ボランティア

庭園技術学習指導員
岩木 明（埼玉県）



私は12年前から小

学生の登下校の送迎と、下校時までの約3時間は校内の樹木の剪定のほか、グラウンドや花壇の手入れ、学校の畑ではジャガイモやサツマイモの植え付け・収穫のお手伝いをしてきました。

また、校内のグラウンドや空き地では、除草作業の省力化を図るため、雑草の繁茂を抑える植物の導入を計画し、日光が強く当たる場所にはヒメイワダレソウ、イブキジャコウソウ、シバザクラ、メキシコマンネングサを、木漏れ日の当たる湿潤な場所にはダイカンドラを植栽しました。始めてから9年、どうにか結果が出てきました。

学校、家庭、地域住民の協働によって子供たちの成長を見守り、また育成に立ち会えることは一人のボランティアアとしてうれしく思っています。

今の私は、学習指導員講習のテキストで学んだ〈心構え〉——ボランティアの基本理念は『自発性』『公共性』『無償性』『先駆性』の4項目の内容にぴたり当てはまっています。

講座の修了、学習指導員の資格取得に至るまでご指導いただいた先生やスタッフの皆様にお礼を申し上げます。

自分で折る楽しみと 教える喜びを実感

折紙学習指導員
横山才慧子（福井県）

若い頃は、子育てや仕事に追われて

折紙などする時間がありませんでしたが、いつかやりたいと思っていて、今やつとその夢がかないました。

現在は週1回折紙教室に通っていて、先生とともに和気あいあい、楽しく折っています。また、月2回、地区の公民館で自主クラブを作り、10人くらいですが皆さんと楽しく折っています。他には、月1回老人センターで老年寄りに教えるほか、先生と障害者施設へ3回行きます。施設の人たちも一生懸命折ってくれます。

三角パーツをやりたいのですが、今はくす玉にはまっています。その他いろいろな折紙も折っていますが、折れば折るほど奥が深くて、折り紙はともやりがいのある手芸です。

折っているときは時間のたつのも忘れ、またストレス解消にもなって本当に楽しいですね。できた作品は友達や近所の方に差し上げています。皆さん喜んでくださるので私もやりがいがあります。これからも元氣な間は折り続けたいですね。

ハーブの世界が広がる 人との出会い

ハーブ学習指導員
松尾芳江 (兵庫県)

ハーブ教室を開いてやつと5年になりました。最近は大阪や姫路などいろいろな場所から要請をいただき、現在

は「イーグレひめじ」において、季節ごとに学習テーマ変えながらハーブ教室を開いています。

教える内容は、①ハーバルバスを楽しむ、②ハーブティーを楽しむ、③ハーブの育て方、④キッチンハーブを楽しむ、⑤美容と健康のハーブ、⑥ポプリを楽しむなどですが、人気の高いティーマは何度も開いています。

自分の知らない暮らしの知恵もっている方に出会うことも多く、相手にも学びながら自分の持っているものを伝え、ハーブの生かし方をともに考え、より多くの人たちにハーブの素晴らしさや楽しさを伝えていきたいと思っています。

自分が知っているハーブの世界だけに固まってしまうことなく、物事を判断する力を養い、自分の中に様々なものを受け入れていけるよう日々精進しています。

さらに学んで指導の スタイルをつくりたい

庭園技能学習指導員
清水 茂 (大阪府)

現在はまだまだ十分な活動ができていません

が、いろいろな庭園や植栽を見ながら、どのようにすれば資格を活かしていけるか模索中です。今は、手始めとして知り合いの方に



庭園の植栽の剪定を教えています。今後は、樹木の剪定だけでなく、肥料や病害虫対策の方法なども学習指導員として教えていこうと思っています。

そのためにも学習したことを再度確認して、学習指導員としての役割を認識し、行動したいと思っています。また、いろいろなサークルで指導されている方を参考にし、自分なりの指導のスタイルを作っていきたいと思っています。

今後は、庭園の管理に関してさらに勉強を重ね、他の方々のお役にたてるよう努めていくつもりです。

園芸ボランティアの 活動機会を増やしたい

庭園技能学習指導員
中軽米きぬ子 (神奈川県)

「自分も何かやってみたい」と思いつつ巡り合ったのが庭木や花木の植栽についての勉強でした。

草花やガーデンニング、ドライフラワーや庭園管理等いろいろ挑戦し、課題の提出では、答えがわからず、何度もテキストを見直しました。解答も何度も書き直しして提出しましたが、返送されてくると、最初に描いたのが正解だったということもありました。いろいろありましたが講座を修了し、学習指導員の資格も取得することができました。



ダイケアの仲間たちと楽しんでいます

以前住んでいたところでは、町内会の「花と緑の町づくり」で花や植物の写真を展示し、区の文化ギャラリー展には、自分で描いた絵や人形などを提出するなど、文化活動に積極的に参加してきました。

現在は病院内に併設されているデイケアで、仲間たちと火曜日は絵画や茶道、水曜日は頭の体操や音楽、木曜日は革工芸、土曜日はフラワーアレンジや生け花を楽しんでいます。どれも終わったら感想などを話し合い、皆で写真撮っています。9名で始まった活動ですが今は15名に増えています。

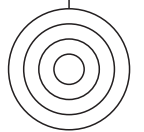
今後は、地域の人たちと、緑のボランティアとして園芸を楽しむ機会を増やしていきたいと思っています。





活動して「生きがい感」を

佛教大学教育学部教授 白石克巳



学習指導員の方とは毎年、秋には会って懇談する機会があります。「生涯学習奨励表彰式」のおりです。主役は文部科学大臣賞や公益社団法人日本通信教育協会会長賞の方々です。しかし毎年、学習指導員の方も集まります。お互いに初対面の方が多いためですが、懇談は話題が豊富でびっくりさせられます。自信をもって活動している報告が多く、表彰式を圧倒する雰囲気です。なぜでしょうか。

自分の得意な分野の成果を生かすべく各地で活躍している指導員ですから、当然といえば当然かもしれません。しかし、それ以上に、好きなことに「生きがい感」をもって活動していることが理由のようです。

こんな方に会いましたービジネスのかたわら庭木いじりや盆栽が好き、しかし下手の横好きにならないよう通信教育などで庭木・植木を本格的に学習。そのうちに近くの人に庭木の剪定や手入れのアドバイスなどを頼まれ、やりがいを感ずる。頼まれることが多くなつてますます張り合いを感じるようになった。指導や助言もするの

も取った。好きなだけでなく、お得意さんとの関係で学び直す、施肥や害虫への助言を怠った失敗から学び直すことだ、と考えるようになった。その経験から今や仕事になつてしまった、と言います。

この学習指導員から二つの教訓が得られます。

「好きこそ物の上手なれ」？

一つは「好き」な分野でも他人（仲間や顧客）との関係で学ぶとレベルアップできるといふ学び方です。

「好きこそ物の上手なれ」と言いますが、事はそんなに簡単ではありません。好きだけでは上手にはなりません。自己流に流れ、自己満足に終わりがちです。旦那芸に終わらないようにするには、好きな趣味を仲間とともに学び合ったり、人様に教えたり、仕事にしたりするとよいのです。仲間や相手（児童・生徒や住民）のことを考慮して学び直すからです。教えることが仕事になると、責任も生まれるので、いつそう上達するよう努力する方向に進みます。

具体的にいえば、学習した成果を表

現する、公開する機会をもつといいのです。仲間内での自己満足に終わらないよう、自己表現することです。句集や歌集を出して知り合いに読んでもらうことです。合唱やダンスをホールで開催し、人前にさらすことです。「恥ずかしい」「失敗したくない」という気持ちはありません。しかし他人を意識すると、学習は上達します。さらにこの自己表現を学校や公民館などで公開することです。――「そうだ、学校、行こう」「そうだ、公民館、行こう」。

生きがい感

もうひとつの教訓は「生きがい感」をもつ生き方です。人間、「生きがい感」をもつと積極的になれます。

「生きがい」というと、書道だ、ハーブだ、ガーデニングだといえます。しかし大切なことは「生きがい」は対象（活動分野）にあるのではなく、書道やガーデニングをやっている自分の内側の感覚です。この感覚が「生きがい感」です。「生きがい感」がもてるようになると、ますます書や薬草や庭園に関心をもち、上手くなりたいと思うようになります。

この「生きがい感」について、神谷美恵子さんが『生きがいについて』（みすず書房）でズバリ言い当てています。「自分がしたいと思うこと」と「義務」とが一致したとき、生きがい感は頂点に達する、と。「したいことがある」だけではなく、それを実行することに「使命感」を感じる生き方を提案しています。

専業主婦に不満はないが何か物足りない、年金暮らしでも困ってはいないが張り合いがない。そうであるならば「ぜひやりたいこと」を見つけ、仲間と続けることです。そのうちに自分が「やるべきこと」が見つかります。

前述の指導員の方は「やりたいこと」がいつのまにか「やるべきこと」になったのです。「やるべきこと」がわかり、ますます「やりたいこと」になったのです。

一般に日本人の生涯学習への関心は実利的ではありません。たしかに職業的資格を得たいというニーズは若い世代にあります。しかし、全体としては共に学習できる仲間がほしい、生きがい感をもてる活動をしたというニーズが高いのです。カルチャーセンターのような有料の機関でも、受講料を払った見返りにカネになる仕事をしたと考える人は少ないのです。もちろんわずかでも謝金がもらえることは活動を励まします。しかしそれは活動が社会的に認められた証だからです。「やったこと」が「やるべきこと」になった実感が得られるからです。

学習指導員 交流会報告

学習指導員交流会が開催されました！

去る平成26年11月29日(土)、東京都千代田区にあるプラザエフにて学習指導員交流会が盛大に開催されました。この交流会は、当日開催された当協会主催の生涯学習奨励賞表彰式での受賞者の祝賀会を兼ねて開かれたもので、全国から25名の学習指導員の方が参加されました。交流会には、文部科学省より民間教育事業振興室長の楠目聖氏、民間教育事業第二係の菊浩明氏、また学習指導員制度推進委員会委員長の白石克巳佛教大学教授にもご参加いただき、学習指導員相互の情報交換や地域での活動報告など活発な交流のひとつを過ごしていただきました。参加された学習指導員を代表して5名の方に、スピーチをいただきましたので紹介いたします。



きょうは、なぜ私が手づくりパン学習指導員という資格を手にするようになったのかをお話しします。

私は5年ほど前に横浜市の野外活動指導員という資格をいただきました。現在は青少年育成のための野外活動センターで、サポートスタッフとして

野外で手づくりパン作りを楽しむ！

手づくりパン学習指導員
名古屋千夫さん(神奈川県)

本日は栄えある賞をいただいた皆さん、おめでとうござります。



て働いていますが、最近は少子化などの影響で野外活動に参加する子どもが少なく、また、横浜市も財政も厳しくなると、このままでは活動の場がなくなるのでは...というところで、石釜でピザを作ろうという話になりました。

そこで自分たちで各施設に石釜を作り、ピザづくりが始まってしばらくすると、ピザだけでは面白くないのでパンも作ろうという話になりました。私は、パン作りは専用の器材が必要で、技能も熟練しないとできないと思っていたのですが、一人の会員が「ピザと変らないよ」と言いはじめ、ではやってみましょうということになったのです。

私は半信半疑でしたが、そんなときに手づくりパン講座という通信教育があることを知り、早速受講を申し込みました。

学習を進め、さまざまなパン作りを体験しましたが、やはり必要な器材があります。しかし、私たちの活動はアウトドアが主体ですから、不便を便利にしてこそアウトドアであり、そこにいろいろな楽しみがあります。また、今の子どもたちは便利な時代に生まれ育っているのです、多少不便でもいいのではないかとこの意見もできましたので、まずは私が石釜でパンを作ってみました。

石釜でのパン作りがスタートする



土曜日の、多様な教育活動にぜひ参加を！

文部科学省 生涯学習政策局 生涯学習推進課
民間教育事業振興室長
楠目 聖氏

第26回「生涯学習奨励賞表彰式」の開催にあたり、一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。

本日、成績優秀者として表彰を受けられる皆様、誠にありがとうございます。

皆様は、公益社団法人日本通信教育振興協会認定の生涯学習奨励講座において、特に優秀な成績を修められました。皆様が日々、新しい知識、新しい技能の習得に向け、真摯に学習を継続してこられたことが、今回の受賞に結果したものであると思います。本日の栄誉を心からお喜び申し上げますとともに、これまでのご努力に深く敬意を表します。

今後も、皆様それぞれのペースで学び続けていただくとともに、生涯学習活動の輪を更に広げていただくことを願っております。

現在、文部科学省においては、子供たちの土曜日をより豊かで有意義なものとするために、学校・家庭・地域の三者が連携し、役割分担しながら、多様な教育活動に取り組む「土曜日の教育活動推進プラン」を、今年度から新たに実施しております。

全国的には、今年度、約四割の学校や学校区で土曜日の学習活動が実施される予定であり、地域の皆様に参画いただいた出前授業など、多様なプログラムが実施されているところです。

今回の受賞を一つの契機として、皆様方におかれましても、身に付けられた貴重な学習の成果を、学校や地域など、さまざまな生涯学習の場において、ご活用いただくことを心から期待しております。

また、学習指導員の皆様におかれましては、日頃より生涯学習の支援者として、自らのご経験や知識を積極的に社会に還元いただき、それぞれのお立場で生涯学習活動を推進していただいていることに、深く敬意を表します。今後とも、生涯学習社会の実現に向けて、より一層のご活躍をいただくことを期待しております。

結びに、本日の表彰式の開催にご尽力いただきました公益社団法人日本通信教育振興協会の益々のご発展と、ご出席の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、私からの御挨拶とさせていただきます。

と、幼稚園や保育園の子どもたちもたくさん来てパン作りを体験して帰りますが、やがてそれがお母さん方に評判を呼び、お母さんやお父さん、ご家族いつしよに楽しんでいただくようになりました。

先日は総勢40〜50名集まって、そこでフォカッチャという平たいパンと秋の美味しいかぼちゃのスープを作りました。調理のときには、子どもたちにもそれぞれ仕事を与えて責任を持たせ、手伝わせました。

当面はお母さんとお子さん、またはお父さんも巻き込んで、家族で楽しむパン作りを続け、ゆくゆくはパン教室も開きたいと思っています。

皆さんもこれからさまざまな活動をされると思いますが、ぜひいろんな方を巻き込んで活動をしてください。

紅茶好きって たくさんいます！

紅茶学習指導員
大島智彦さん（神奈川県）

本日受賞されました方々、誠におめでとうございます。

私は紅茶の学習指導員として活動しておりますが、紅茶に興味をもったのは高校生の頃で、母親が知人からいただいたきた「フォーナム・アンド・メイソン」のロイヤル



ブレンドを、飲んでみなさいと手渡されたのがきっかけでした。

紅茶もお茶も出来上がったものを買って飲むものと思っていたので、これを機に自分で淹れるようになりまし。しかし、あくまでも趣味として楽しんでいたので、趣味を仕事にはしたくないと思います。社会人になっても趣味として続けていました。

そして数年前のある日、体調を崩してしまい、会社に行こうとすると足の震えが始まり、動機が激しくなると吐き気を催すようになったのです。症状が異常なので病院（精神内科）へ行くと、「心因性のうつ病」と診断されました。

自分が絶対にならないと思っていた病気がだったので、ほんとうに愕然としましたが、そういう状態でも毎日紅茶は飲んでいたので。そして、自分が一番リラックスするのは、食後に紅茶を飲んでいるときだと気づいたのです。

紅茶を飲んでリラックスし、心が休まる。癒しをそこに求めているのは私だけではなく、もっとたくさんいらっしゃるのではなからかと思つたのです。

このことに気がついたので、まわりから信頼されるような紅茶の資格を取ろう考えました。今まで趣味で続けてきただけでしたが、形としてその資格が欲しくなつたのです。それで、まだ心身が苦しい状態でしたが、会社

に通い続けながら勉強し、休日には実習を繰り返しました。通常、9カ月の講習を、6カ月で修了し、無事紅茶コーディネーターの資格を取得しました。程なくして職場を離れ、縁あって紅茶とコーヒーの専門店に今は身を置いています。

そこに勤めるようになって間もなく、食品を健康の視点から考える主婦の会という地域で活動されている方々からお声をかけいただきました。紅茶を健康飲料として紹介して欲しい、また美味しい飲み方を講義して欲しいというお申し出でした。

こんな若輩者ですが、快諾しました。そしてこれまで学んできたことを即、活かそうと、講義の段取りなどを担当の方々と事前に綿密に打ち合わせし、初めての講習に臨みました。

講義は大体2時間の予定でしたが、あらかじめ準備しておいたテキストを配り、紅茶の効能の話を始めますと、主婦のパワーはものすごく、次々と質問が飛びだします。それに答えているだけで予定していた時間が終わってしまいました。

その日は会場の使用可能時間にまだ余裕があるということでしたので延長し、1時に始まった講義は、3時終了予定が5時半になりました。

初めての講習が倍以上の時間となりましたが、すごいハードな講習会になりましたが、すごいいい経験でした。そ

れと同時に、私を感じましたのは、「紅茶が好き」とか「紅茶に興味がある」という方がたくさんいらっしゃるということです。

今勤めている会社は、コーヒーが専門です。自家焙煎もしていますし、コーヒー豆も120種類ほど置いています。他に紅茶・ハーブ・中国茶も扱っていますが、残念ながらそういう部門に詳しい人が少ない話を聞き、逆にやる気を出している勉強しています。

お客様のほとんどはコーヒーを目的には来られませんが、中には紅茶が好きだけれども淹れ方がわからない、美味しく淹れる方法を教えてくれないかとか聞かれます。そのような時に、自分が学んできたことがとても役立つと感じています。

（編集部注）このほか、庭園技能学習指導員の岩瀬秀敏様、遠藤重善様、ガーデンング学習指導員の清水純明様からの活動報告をいただきました。本誌前掲の活躍記に報告を掲載しています。

平成27年度の交流会は、11月下旬開催の予定です。多数のご参加をお待ちしております。詳細につきましては後日ご案内いたします。



学習指導員名簿 2014年2月1日～2015年1月31日
資格取得者 名簿公開を希望しない方は除く

※下記の個人情報は、各人の諸活動に資するためのものであり、(公社)日本通信教育振興協会ではその趣旨に基づき掲載しています。下記の情報を活用される場合は、その意図を理解され、十分なご配慮をお願いいたします。

庭園技能学習指導員

- 齊藤 成元 ……青森県青森市
- 赤松 儀郎 ……宮城県亶理郡
- 大山 恒夫 ……福島県いわき市
- 石井 伸一 ……茨城県日立市
- 松尾 泰弘 ……茨城県水戸市
- 小笠原 輝久 ……栃木県日光市
- 加藤 正夫 ……栃木県塩谷郡
- 坪子 清四郎 ……栃木県宇都宮市
- 手塚 賢 ……栃木県小山市
- 柳 直幸 ……群馬県安中市
- 池邊 哲夫 ……埼玉県狭山市
- 岩木 明 ……埼玉県吉川市
- 渋澤 薫 ……埼玉県行田市
- 佐藤 功 ……千葉県成田市
- 泉水 悦郎 ……千葉県市原市
- 寺田 輝明 ……千葉県柏市
- 松沢 和治 ……東京都東村山市
- 持丸 國宣 ……東京都八丈島八丈町
- 榎本 道治 ……神奈川県横浜市
- 清水 高義 ……神奈川県横浜市
- 城石 富志之 ……富山県高岡市
- 林 典男 ……長野県伊那市
- 古幡 深志 ……長野県安曇野市
- 黒崎 一清 ……岐阜県可児市
- 西尾 孝司 ……岐阜県各務原市
- 三浦 實 ……静岡県菊川市
- 小次 功晃 ……大阪府貝塚市
- 野田 克哉 ……大阪府大東市
- 灘 和廣 ……兵庫県神戸市
- 北 昌業 ……奈良県生駒市
- 三東 茂 ……島根県邑智郡
- 野村 聖記 ……山口県下関市
- 高尾 正寛 ……香川県高松市
- 世利 信行 ……福岡県糟屋郡
- 原尻 理恵子 ……大分県豊後大野市
- 中島 浩二 ……宮崎県都城市

村吉 政司 ……沖縄県うるま市

ガーデニング学習指導員

- 松川 美香 ……北海道帯広市
- 日馬 京子 ……茨城県古河市
- 佐本 由紀子 ……栃木県宇都宮市
- 今井 千穂 ……埼玉県本庄市
- 村上 剛 ……埼玉県川口市
- 田上 聖子 ……千葉県市原市
- 福岡 静香 ……千葉県船橋市
- 内山 市繪 ……東京都日野市
- 二宮 千夏 ……東京都小平市
- 荻野 裕子 ……神奈川県藤沢市
- 武田 ノリ子 ……新潟県新潟市
- 五十嵐 みどり ……福井県あわら市
- 市川 聡 ……山梨県甲斐市
- 河合 保子 ……愛知県名古屋
- 河合 隆一 ……愛知県名古屋
- 黒川 幸雄 ……愛知県刈谷市
- 宝本 さおり ……大阪府箕面市
- 福田 都季子 ……大阪府枚方市
- 岸 美紀 ……兵庫県加古川市
- 瀬尾 智子 ……香川県高松市
- 境 久美子 ……福岡県大牟田市
- 飽本 晴美 ……熊本県熊本市
- 安達 将光 ……熊本県熊本市
- 原尻 理恵子 ……大分県豊後大野市

ハーブ学習指導員

- 山木 千佳 ……北海道天塩郡
- 山本 万希子 ……北海道室蘭市
- 桑田 泰三 ……青森県五所川原市
- 高橋 和江 ……岩手県奥州市
- 松ヶ根 澄江 ……宮城県大崎市
- 早川 育子 ……秋田県秋田市
- 中村 宣子 ……栃木県鹿沼市
- 新島 ちさと ……群馬県館林市

- 伊東 彩 ……東京都大田区
- 川崎 絵里 ……東京都東大和市
- 佐藤 美由紀 ……東京都国分寺市
- 高野 ユミ ……東京都町田市
- 岡本 美子 ……神奈川県横浜市
- 北村 安代 ……神奈川県相模原市
- 栗原 佳代子 ……神奈川県綾瀬市
- 城定 由紀子 ……神奈川県相模原市
- 高橋 まなみ ……神奈川県横浜市
- 二宮 美恵子 ……神奈川県厚木市
- 辻 聡美 ……福井県坂井市
- 今井 悦子 ……山梨県北杜市
- 由井 典子 ……長野県南佐久郡
- 大岡 ちづる ……静岡県浜松市
- 小川 田美子 ……静岡県伊豆市
- 徳増 美恵子 ……静岡県浜松市
- 柴田 香苗 ……愛知県名古屋
- 松本 久子 ……京都府京都市
- 石川 章子 ……大阪府泉南郡
- 友本 ひとみ ……大阪府貝塚市
- 中村 緑子 ……大阪府箕面市
- 堀川 俊文 ……大阪府富田林市
- 山田 真世 ……大阪府大阪市
- 竹内 美佐子 ……鳥取県米子市
- 佐藤 悦子 ……広島県広島市
- 原田 洋子 ……山口県柳井市
- 若月 靖子 ……山口県長門市
- 牟禮 春美 ……香川県さぬき市
- 新 瑞江 ……愛媛県東温市
- 栗原 明美 ……福岡県大野城市
- 坂田 益子 ……福岡県北九州市
- 佐々木 玲子 ……福岡県大野城市
- 下田 奈美江 ……福岡県北九州市
- 富永 政治 ……福岡県北九州市
- 川南 まつみ ……長崎県西海市
- 武田 健 ……熊本県熊本市
- 原尻 理恵子 ……大分県豊後大野市

佐喜眞 孝子 ……沖縄県中頭郡

紅茶学習指導員

- 斎藤 綵珠 ……埼玉県飯能市
- 石山 美里 ……千葉県野田市
- 榎並 麻由美 ……千葉県柏市
- 河本 貴雄 ……東京都杉並区
- 渡邊 曙美 ……岐阜県土岐市
- 寺田 直樹 ……静岡県袋井市
- 田尻 健二 ……愛知県名古屋
- 藤森 雅之 ……愛知県豊明市
- 水内 喜久雄 ……愛知県名古屋
- 松見 健市 ……福岡県柳川市
- 本村 紀子 ……長崎県西彼杵郡
- 猪ノ口 順子 ……大分県大分市
- 松本 嘉純 ……大分県豊後大野市

アロマセラピー学習指導員

十九浦 永美子 ……静岡県熱海市

DIY学習指導員

吉田 浩 ……長野県佐久市

手づくりパン学習指導員

- 近江 千恵 ……東京都西東京市
- 水梨 繭子 ……新潟県妙高市
- 岩堀 文紀 ……愛知県みよし市
- 竹田 博文 ……広島県三次市
- 草下 慶也 ……徳島県板野郡
- 新名 日名子 ……大分県津久見市

菊づくり学習指導員

秋葉 剛一 ……千葉県山武市

野菜学習指導員

綴木 茂治 ……和歌山県橋本市

学習指導員の方々へのお問い合わせは通教振事務局 (TEL : 03-5213-5534 / FAX : 03-5213-5596) へお尋ねください。

JAIS ホームページ <http://www.jais.or.jp/>



発行 / 公益社団法人 日本通信教育振興協会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館303
●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596
●ホームページ <http://www.jais.or.jp/> ●メールアドレス info@jais.or.jp